



CHAPTER 7

Cisco Unified Communications Manager の設定とボイスメールの要件

DTMF アクセス コードに関する重要な情報

Cisco Unified Communications Manager で設定するすべての DTMF アクセス コードは、相互に排他的である必要があります。デフォルトのモビリティ DTMF アクセス コードが、他の通話中の DTMF アクセス コードと重複しないようにしてください。

たとえば、デフォルトで、モビリティ機能と Cisco Unity の両方で通話中の機能にアスタリスク (*) が使用されると、両アプリケーションの DTMF 機能が正しく動作しなくなります。

これは Cisco Unified Mobility Advantage に固有の問題ではありませんが、Cisco Unified Mobile Communicator のユーザがボイスメールにアクセスする場合、または通話中の機能を使用する場合に悪影響を与えます。

DTMF アクセス コードを設定するには、ご使用のリリースの Cisco Unified Communications Manager マニュアルを参照してください。

ボイスメールの要件

ビジュアル ボイスメールを使用するための前提条件は次のとおりです。

- サポートされるトランスコーディング プロトコルをシステムで使用できることを確認します。互換性マトリクスを参照してください。
http://www.cisco.com/en/US/products/ps7270/products_device_support_tables_list.html
- IMAP が有効になっていることを確認します。
 - Cisco Unity の場合：
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2237/products_configuration_example09186a00809d8c91.shtml にある『Using IMAP4 to Access Voice Messages in Cisco Unity System with Exchange 2007』を参照してください。
 - Cisco Unity Connection を使用する場合：
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_maintenance_guides_list.html の『System Administration Guide Cisco Unity Connection Release 7.x』の「Configuring IMAP Settings」を参照してください。
- ボイスメールにアクセスするための DTMF コードが Cisco Unified Communications Manager 内で固有であることを確認します。「[DTMF アクセス コードに関する重要な情報](#)」(P.3) を参照してください。

- 複数の Exchange サーバまたはボイスメール サーバのユーザを扱う場合は、Exchange サーバまたはボイスメール ストアごとに個別のボイスメール アダプタを作成します。